

第50号  
 発行日：平成23年10月20日  
 発行所：  
 東京青山同窓会事務局  
 〒107-0062  
 港区南青山3-18-4-304  
 (有)ジェイ・クラブ内  
 TEL. 03-3423-3591  
 発行者 池 一

# 東京会報

東京青山同窓会  
 -東京青山同窓会年間維持費-  
 1口 / 1,000円 2口以上(年間)  
 会計幹事：佐藤 茂 (77回)  
 振込先：三菱東京UFJ銀行・  
 江戸川橋支店  
 普 1170247 東京青山同窓会  
 郵便振込口座 00150-9-4074

## 平成23年 東京青山同窓会 新人歓迎会・講演会 報告

平成23年6月17日(金) 於：ANAインターコンチネンタルホテル東京 川上康夫 79回

さる6月17日、2011年新人歓迎会・講演会が開催されました。今春母校を卒業され、東京での大学生活を始められた119回生32名を迎え、在学中のご担任の先生、OB総勢64名の参加を得ての総勢96名での歓迎会となりました。

猪口東京青山同窓会長のご挨拶、ご来賓のご挨拶の後、猪口会長より「今こそ未来を見つめて前へ!」と題してのご講演をいただきました。ご講演はまず今回の東日本大震災に触れ、NY Timesへ寄稿された「Instill Hope in the young」で、困難な状況にあるが未来の日本の復興を担う若者への支援を世界に呼びかけたことのお話から始められましたが、話は「日本の若者よしっかり勉強しろ」、「今後グローバルな競争が激化していく中で日本企業の海外進出は避けられず、その中で若者が生きていくためには英語を含む外国語が必須。言葉は流暢

でなくてもいいが、しっかり自らの意思を伝えることが必要」、「日本の若者は内向きであり、挑戦する勇気に欠ける」、「筋肉と同じで頭を使わなければ強くない」等々と、これから大学生活を始める新人にとって厳しい、また貴重なアドバイスとなっていました。

ただ、猪口先生のご懸念も理解できませんが、海外志向の強い、チャレンジスピリッツを持った若者も私の身近にたくさんいます。まだまだ心配はいらないのではと思っています。新人よ! がんばれ! 期待しています。

その後、新人を代表し塙孝哉さんより返礼の辞があった後、46回卒の富所強哉大先輩のお元気なご発声による乾杯に引き続き、懇親会へと移り、最後は校歌、応援歌で締めとなり、あっという間の2時間でした。引き続き2次会へと移行し、久しぶりの同期との再会、先輩との交流と、

夜も更けるのを忘れて盛り上がりました。

私は今回初めて参加いたしましたが、実に40歳も年の差がある新人を迎えることに愕然としつつも、一方で無限の未来がある皆さんをうらやましく思いました。40年前の自分も希望に胸膨らませて東京での大学生活を始めましたが、その後のいろいろな節目での大小の選択・決断、環境の変化も含め、その結果として現在の自分があります。後悔ではありませんが、振り返ると少しずつ夢を捨ててきたのかなという思いもあります。新人諸君! 夢は大きく、チャレンジスピリッツを持ってください!

ところで40年の年月の中で校歌、応援歌を歌う機会はほとんどありませんでしたので、懇親会で歌詞なしで歌えるかどうか不安でしたが、しっかりと歌えたことにわれながらびっくりしております。高校生活でいかに刷り込まれていたか再認識いたしました。

来年は120回生を迎え大きな節目になります。どのような新人が入ってくるか楽しみです。



# 会長挨拶

猪口 孝 70回



今年3月、驚天動地の大地震で何万人にもほる死者・行方不明者に参ったのに、9月には和歌山などで大雨による大災害で何千人もの死者・行方不明者にどこまでこの日本をいためつけるのかと思います。私も昔を振り返ってみると、1956年に新潟大火、1964年に新潟地震に遭遇しています。前者では家屋が全焼しました。祖母と姉妹と早朝まだ薄暗い町の中をひたすら火から逃げました。後者では父親の職場と父親自身

が津波に流され、海上保安庁によって24時間後救助されました。東京から叔母と一緒に、見舞いに来たときにはそこら中がデコボコで、水が吹き出し、川の魚は皆死んで浮かび上がっていました。それに2005年の中越大地震2回、2011年にもかなりの地震というように、新潟も災害がよくあることを実感しました。無常な自然、無常な人生を『徒然草』、『方丈記』などの一節を思い出しながら、ため息をつきながらも、一日一日を精一杯生き抜いていくしかないのでしょう。

新潟県立新潟高等学校は来年には120周年記念を迎え、現在その準備を進めております。とりわけ寄付金目標額早期達成のために忘れないよう、一口でも二口でも今年中によろしくお願ひします。新潟高校は新潟県の秩序と発展

に大きな寄与を記録しております。節目節目に新潟県の振興に新潟高校が役立っていることを思い出し、将来についてもそれを祈願して、寄付金目標達成に是非ともご協力をお願いする次第です。

私は今、新潟県立大学の学長をしておりますが、その関係でひとつちょっといい話に触れます。『大学マネジメント』という大学学長、事務長からなる業界誌があります。今度「地域と公立大学」という特集を企画しています。どの公立大学が取り上げられているかというのと、青森公立大学、北九州市立大学、そして新潟県立大学です。80余り全国にある公立大学のなかで、新潟県立大学が選ばれたことはとても有り難いことです。地域を活性化するのに何か注目すべきことがあるとの判断がそこにあると思います。北九州市立大学の前学長は私と同じく新潟出身の方です。80余りある公立大学のなかから選ばれた三つの大学のうち二つまでが新潟出身というのもちょっといい話ではありませんか。

## 2011 新人歓迎会・講演会 PHOTO ALBUM

2011.6.17 fri.  
ANA Intercontinental Hotel - Tokyo



### 61期・喜寿の会

浅見昭夫

61期生は今年で77歳喜寿を迎えました。6月5日に、新潟・東京合同の同期会「喜寿の会」を越後湯沢温泉「ホテル双葉」で行いました。

東京青山61期会は年一回。今年で35回を数えます。新潟・東京の合同の同期会は5年に一回です。今年がその年に当たります。良い思い出を重ねた同期会でしたが、合同の同期会は今年で終了という企画でした。江口・小杉・斎藤君

はじめ新潟のメンバーが計画してくれました。出来映えの素晴らしい葉を始め、気配りのこもった内容でした。

同期生320名中逝去が確認できている方が68名。体調を崩している人も多くなってきています。57名の参加は予想を上回る大成功です。東日本大震災の被災地釜石から倉茂君が参加してくれました。地震の直後、同期友人からの電話はとても嬉しかったと、しみじみ言っていました。

恩師大橋先生が今年米寿を迎えられました。先生のお元気で今年も参加されました。先生の16回連続出席という実績はすばらしい。長谷川義明君から感謝

状を贈呈しました。

皆さん年相応に体調不良を訴える方も多。40才代で肝臓癌の手術をした私も、同期会の出席は今年が最後かと思った時もあり、よくここまで来ることができたと思う一人です。皆さん積年の思いと、これが最後かという感慨か、にぎやかに語り合いました。三沢博敬君のギター伴奏、関根理君の先導による校歌及び応援歌の合唱で盛り上がりました。

翌日は南魚沼市史跡めぐりの旅（西福寺開山堂、雲洞庵、開興寺など）と、湯沢カントリーでのゴルフ組に分かれて楽しみました。それぞれ参加者17名と16名。

ゴルフ組で佐々木繁君のスコア:84は特筆ものです。未だ大丈夫という同期の意気を示したところでしょうか。

新潟との合同の同期会はこれで終わりです。しかし東京同期会は継続していきたいと考えている人が多い。やり方を簡素化し、継続していきたいと思っています。



### 74回同期会

記：池一 写真：工藤義夫

5年ごとに開かれている第74回生の同期会が、7月9日土曜日に、新潟東映ホテルにて開かれた。

今年は、卒業後45年になる。出席者は、恩師の飯塚良彦先生、宮地正樹先生を含めて104名。遠く北海道や関西、いやドイツから駆けつけた人もいて、なかなかの盛況だった。

74回卒業生はおよそ500人だが、同期会（いずれも新潟で）の出席者は、15年前が142人、10年前が86人、5年前が104人。このように大勢の出席者を数えているのは、学年代表幹事の相場文夫君、河崎順昭君や各クラス幹事の努力の賜物である。74回にはそのほかに、首都圏の同期会として「酔都志会（よいとしかい）」がある。団塊の世代真っ只中だが、まあ、集まりのよい集団と言えようか。

今年は（も？）2次会以降のことも考え

た幹事の配慮(?)で、午後3時開会、6時終了。みんな60歳代半ばにさしかかり、往時の面影のある人ない人、いろいろだった。たしか、女性は70数人だったかと思うが、10クラス中男ばかりの「やもめクラス」もあり、今でも恨みに思っている人もいる。私の在籍した3年1組は「やも

め」ではなかったのだが、今回の女性参加者はゼロ。男性の一部より「幹事は責任をとれ」という声が上がった。

宮地先生は昨年11月の東京同窓会の総会にもお見えになったように、お変わりなく意気軒昂。飯塚先生は「みんなと会えるのもこれが最後と思って出てきた」とおっしゃっていたが、どうしてどうしてどっしりとした存在感は相変わらずだった。

個人的には、ショックなこともあった。小学校から高校まで一緒だったやつが、すぐに気がついてくれなくて、言い訳は「太っていてわからなかった」と言われたことである。しかし、後で写真を見ると、たしかに太ったね。というより、昔が細かったのか。

5年後にまた会おうという幹事の声でお開き。「いやだあ。70歳近くになっているじゃない」（もっと早くやろうよ）という女性の声を聞きながら、散会。どういう訳か、多くが萬代橋を渡り、オークラホテル新潟のラウンジへと移動。夕日に浮かぶ佐渡島を見ながらの2次会となった。



### 東京青山柔道部OB会総会報告

佐藤信秋 (74回) 会長・立川克雄 (72回) 新潟本部会長を囲んで

平成23年9月27日、佐藤信秋会長（参議院議員）、福田満副会長（58回）をはじめ柔道で鍛えたつわもの17名が、銀座の居酒屋に顔を揃え、東京青山柔道部OB会の総会が開催されました。今回は、新潟本部から立川克雄会長が上京、長期海外出張帰りの梅田典夫（72回）先輩や初参加の面々も加わり大盛会成为りました。

総会は、会長挨拶、副会長の乾杯、新潟本部会長挨拶に始まり、会計報告の承認後、近況報告と続き、全員揃ったところで記念撮影、最後に「ますらお」の大合唱、立川新潟本部会長のエールで閉会となりました。

佐藤信秋会長からは、冒頭、震災復興など政治課題は山積するも、何はさておき17名もの仲間（58回～94回）の参

加に謝意がありました。柔道については、中学校の体育授業における武道（柔道、剣道、相撲ほか）の必修化に関し、柔道を学ぶ若者のためにも安全で怪我をしない柔道を教えらるる指導者の確保・養成が急務との持論を述べられました。

隣に陣取っておられたフランス柔道の育成に尽力された福田満副会長は、会長の話に頷きながら若手に囲まれ至極ご満悦そう。伝統を誇る柔道部（旧制中学校時代に全国制覇3回）OB会の充実ぶりに安心されたご様子でした。

新潟本部の立川克雄会長は、幹事役の堀清忠（71回）先輩の呼びかけもあり、元パイロットの齊藤俊正先輩、大学教授の古山恒夫先輩、コンサルタントの梅田典夫先輩の72回同期3名をはじめ、母校赴任時の教え子の片桐茂（81回）

君、豊田清（83回）君との再会（片桐君とは38年振り）に感激。加えて、全国高校生選抜として米



国西海岸シアトルでの柔道留学に参加させた細貝邦行（94回）君との昔話に花を咲かせる一方、青山柔道部の伝統的な「受け身」を教えた医師の長田充（91回）君とはお互いに「先生」と呼び合うなど、茶目っ気たっぷりに終始和気あいあいでした。

村山健（61回）先輩からも、終戦直後のGHQ占領下、柔道の練習もままならなかったが、「受け身だけはしっかり身に付いたよ」と、でも試合では綺麗に披露したことなかったとのこと。また、現役柔道家で今月初めに母校で柔道の稽古をつけたばかりの内田定寛（66回）先輩も男女部員に対して「受け身」と「挨拶」の大切さを熱心に説かれたそうです。

若手では、大手マスコミ幹部の磯部晃人（87回）君の柔道裏話や、時節柄、大学教授の吉田真吾（85回）君、国家公務員幹部の苦米地令（85回）君の専門的な話も楽しみでしたが、時間切れとなりました。

「受け身」を基本としつつも、一本を取る「青山柔道精神」を持って日々精進していくことを誓い合い、秋の夜長、銀座の街に繰り出しました。

最後になりますが、原稿執筆中に、齊藤伸雄（44回）名誉会長の突然の訃報に接しました。誠に残念ではありますが、長年のご指導に心より感謝申し上げますとともに、ご冥福をお祈りいたします。合掌

東京青山柔道部OB会事務局  
成海孝二（81回）

### 展覧会のお知らせ

#### 白鳥十三個展 銀座展

11月28日（月）～12月4日（日）

ギャラリー喜久田

午前11時～午後7時

中央区銀座 6-5-12

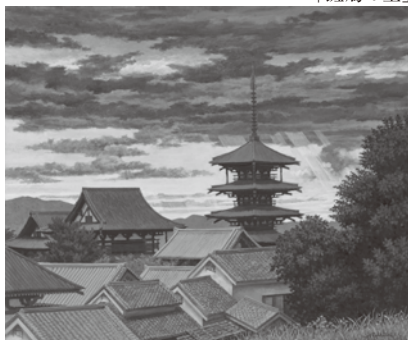
千代田ビル1F

Tel.03-3574-7707

奈良の取材作品、  
新潟の風景、  
薔薇などと、  
ジグレイ版画を展示します。

「斑鳩の里」

白鳥十三（75回）



### ご案内 新潟県医師招へいサポーターの

勤務医等確保対策室  
堀井淳一 参事（九〇回・医師）

新潟県の人口当たり医師数は、全国41番目で、全国平均との差は更に拡大する傾向にあり、医師不足対策は、本県の最重要課題の一つとなっています。（右図参照）

このため、新潟県では、現在、首都圏に在住する本県出身又は本県にゆかりのある医師の方々から御協力をいただき、本県の医療事情・研修情報などのPRやIターン・Uターンを希望される医師の方の橋渡しを行っていただきたいと考えております。

つきましては、「新潟県医師招へいサポーター」（仮称）として、「協力してもよい」、あるいは「もう少し詳しく聞きたい」という医師の方がいらっしゃいましたら、右記連絡先までご連絡ください。

また、医師・医学生の方の新潟県での勤務・臨床研修希望等のご相談もお受けしておりますので、ぜひご連絡ください。

# 寄稿 ドイツ流街づくりの薦め

74回 水島信

十数年ほど前に新潟での街づくり報告書作成と再開発のプロジェクトに参加してから日本の街づくり事情を知り始め、その現場の方達と知り合いました。その方たちの問題点はどの地域も「やる気のある人が集まっていますが、どうやったらいいのかという、具体的な方法(論)を考えあぐねている」ということに尽きます。日本という「井の中の蛙」で同じ問題点の堂々巡りに陥っていると見受けられました。そこから抜ける一つの手がかりとして、ドイツの街づくり手法を話し始めました。「辻説法」と少々気取って始めた拙話に反響があり、その経緯を纏めて五年前に出版しました。

その活動の中で、UR 都市機構都市デザインチームで「日本の都市が何故ド

イツの都市と違うのか」というインタビューを受けました。これには、日本とドイツの都市及び街並みの実情を把握するための更なる学習が必要になりました。「何が違うのか」は、ガスタンクの周辺や高圧送電線の下に住宅が並び、伝統的な街並みに「近代建築」が割り込み、傾斜地の緑を削り取りまたは低層住宅地に高層のマンションが建っているように、街区の景観と纏まりや隣人の迷惑を無視した建設は日本の街の中にすぐに見出すことが出来ます。

これらのドイツの常識にはない都市風景が生じて「何故違うのか」となる原因は詳細に説明すれば多岐に渡りますが、基本的に日本の民主主義解釈の勘違いに集約できると思っています。住民の生

活の快適さを優先するというドイツの政策とは全く逆で、企業営利を優先した建設促進が推進されているという日本の都市政策の現状に、それが端的に現れています。

では「何をすべきか」という答えはあるのかと問われるでしょう。ドイツで40年以上も生活しているので依怙最頂と言われそうですが「ドイツ流街づくりの薦め」がその答えです。この場合、外国の事例を自分の都合の良い様に「奔訳」するのではなく、その概念を「本訳」する翻訳手法を採ると言うことが重要です。この学習過程を纏めて前著の続刊として9月に出版しました。その辻説法を10月24日から行います。日程的に少し余裕がありますので、拙話を聞いてみよいかと思われる奇特な方がおられたら、mm-aii@t-online.de または090-1772-6520 まで御連絡下さい。

水島 信



### 【ご協力いただきたい活動内容】

◎新潟県の医師不足の現状や新潟県の実施する医師招へいに関するイベント、新潟県内の医師募集情報等について、各サポーターのできる範囲で「広報活動」を行っていただく。

<例>

- ・講演会等の中での新潟県の現状等についての紹介
- ・ブログ、ツイッター、口コミ等による広報
- ・友人、知人を通じた広報

◎身近に新潟県の医療機関等での勤務や研修等を希望する医師・医学生がおりましたら、新潟県の相談窓口を「ご紹介」いただく。

◎年1回東京で開催予定の「新潟県医師招へいサポーター交流会(仮称)」へ「参加」していただく。

### 【県からの支援】

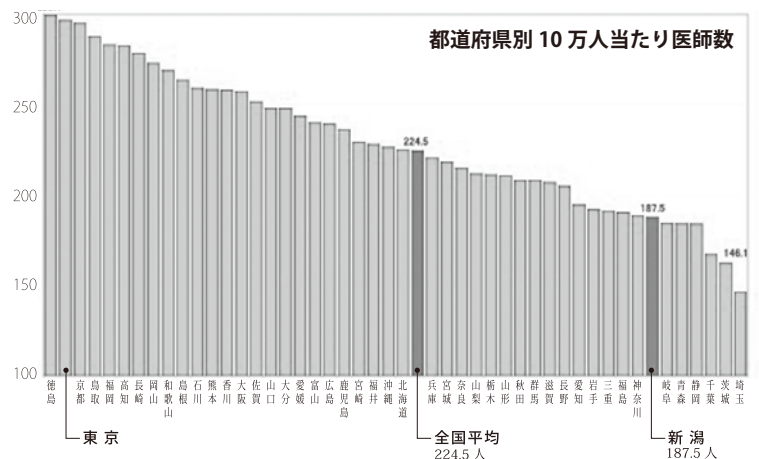
報酬等はありませんが、サポーターとしての名刺や、新潟県の医療情報に関する資料などを提供します。

### 【連絡先】新潟県医務薬事課勤務医等確保対策室 担当：長沼

電話：025-280-5960 FAX：025-285-5723 メール：ngt040220@pref.niigata.lg.jp

ホームページ：http://www.pref.niigata.lg.jp/iyaku/ishitop.html

検索サイトで「新潟県 医師確保」と検索してください。(「新潟県：新潟県の医学生・医師への募集情報」のページ)



# 平成23年度 総会のご案内

### 日時

平成 23 年 11 月 11 日 (金)  
受付開始：午後 6 時  
開会：午後 6 時 30 分

### 会費

一般：8,000円  
女性：6,000円  
大学生：3,000円

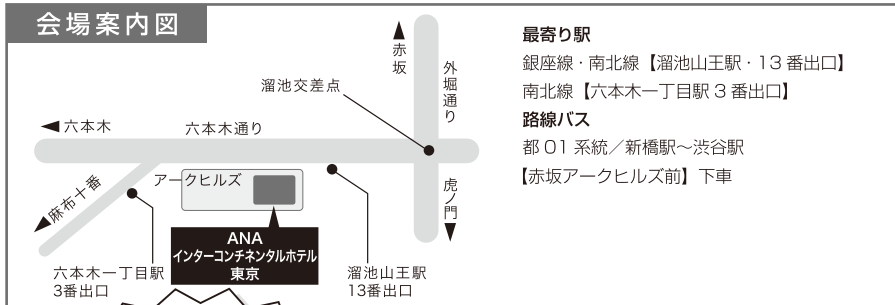
### 会場

ANAインターコンチネンタルホテル東京  
港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111(代)

### プログラム

- ◇総会議事◇
- 会務報告・会計報告など
- ◇懇親会◇
- 着席buffet

### 会場案内図



**84回担当幹事  
準備進行中!  
1975年青陵祭の画像  
本邦初公開!**



予告 次年度の新人歓迎会は平成 24 年 6 月 22 日 (金) の予定です。

### 住所リスト出力サービス

当同窓会では、皆さんからの情報を元に常に会員の住所録をコンピューターにて更新しております。  
**「同期会をやってみたいけれど、皆の住所がわからない…。アイツは今どうしているんだろう?」**  
などとお思いの方は事務局までお尋ね下さい。  
学年毎のリストを出力してお届けいたします。  
ご希望の卒業回数を明記し、代表者の連絡先・送付先を書き添えて事務局宛 FAX. をお送りください。

FAX. 03-3423-1692 (日下部・82回)

■住所リスト 1 学年 / 3000 円■

### 訃報

H23年5月～9月の期間に事務局にお知らせいただいた方々です。

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 近藤順二 (23回・S63年)      | 原 英二 (56回・H23.3.3)  |
| 阿部俊二 (40回・H21.12.19) | 加藤新策 (59回・H23.1.20) |
| 東城真佐男 (42回・H23.5月)   | 本宮丈彦 (62回・H22.8.28) |
| 斎藤伸雄 (44回・H23.9.24)  | 桑山浩然 (63回・H18年)     |
| 斉藤 耀 (47回・H22.12.10) | 田中恒夫 (64回・H23.1月)   |
| 西村明忠 (50回・H21.5月)    | 山際哲雄 (64回・H23.3.24) |
| 原 宏 (50回・H22.11月)    | 安食恒和 (68回・H23.3.26) |
| 田中芳彦 (51回・日付不知)      | 佐野敬文 (76回・H22.12月)  |
| 吉田信一 (53回・H23.6月)    | 滝沢牧子 (81回・H23.5.15) |
| 中沢 蔚 (56回・H23.1月)    |                     |

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

### 一筆啓上

～H23年の新人歓迎会・講演会への出欠はがきとメール、22年度後半の会費振込用紙に添えられた主なメッセージです。～

- 23回・近藤順二/昭和63年逝去いたしております。退会の手続きよろしく御願致します。
- 40回・阿部俊二/父は残念ながら平成21年12月19日他界しました。生前はお世話になりました。長男俊泰
- 44回・斎藤伸雄/盛会を祈る。(9/24にご逝去されました。編子)
- 46回・富所強哉/いつもお世話になります。6月17日 出席します。昨年の総会にご連絡せず欠席し申し訳ありませんでした。そのようなことのないよう体調に気をつけます。
- 47回・斉藤耀/斎藤耀は昨年末12月10日病死致しました。遅れましたことお詫び申し上げご報告致します。 内
- 49回・濱博世/平成22年度会費としてお送りします。
- 50回・寺田秀夫/まだ幸いにも元気で細々ながら診療を続けています。
- 50回・西村明忠/平成21年5月に亡くなりました。今までありがとうございました。息子より
- 50回・原宏/父は昨年11月に他界いたしました。お世話になりました。
- 52回・斎藤泰五郎/新人の大勢の入会を喜ばしく思います。御盛会をお祈り致します。
- 52回・渡辺達郎/今回の総会出席いたします。「宿昔青雲の志 蹉跎たり白髮の年 誰か知らん明鏡の裏に 形影自ら相憐れむを」
- 56回・飯島昌彌/お陰様ではずは健やかに八十路を歩んでおります。折々同好の友とカラオケを楽しんでいます。

- 56回・井上菊雄/東京新潟共に旅行はママならず、近いようでも九州はまだ遠いというのが実感です。
- 56回・栗林昭/昭和55年から57年までの3年間横浜に在勤時代に東京青山同窓会に出席しましたが、その後新潟に戻り一回も出席できませんでした。すみませんが名簿より抹消して下さるようお願い致します。
- 56回・小島直孝/よろしく御願致します。
- 56回・塩見茂三/年令相応の日常。年に2、3回「東京五十六会」に出席します。いつも40人ほど集まります。
- 56回・永井喜八郎/昭和五年生まれ81歳です。ますますのご発展をお祈りします。
- 56回・奥村陽彦/御案内いただきありがとうございます。夫爵はH23年1月他界いたしました。ご盛会をお祈り致します。
- 56回・中山昭一/無職多忙です。
- 56回・松井昭五/81歳になりますが、まだまだ元気です。昭和23年春に旧制五年の最後のクラスが56期生です。旧制の大学予科にそのまま遊学しましたが、これも旧制度の最後でした。旧制度の方が良かったのだと思います。
- 58回・奥村陽彦/御盛会を祈ります。年令相応に元気でいます。毎日何かと忙しくしています。
- 58回・片桐欣哉/盛会を心よりお祈り申し上げます。
- 58回・大門啓治/関西に所用のため欠席いたしました。
- 58回・宗村泰四郎/盛会を祈念します。
- 59回・牛木素吉郎/新潟県サッカー協会による新潟県サッカー

### 偶数月第二火曜日の会

平成 23 年の予定  
**12/13** (兼忘年会)  
平成 24 年の予定  
**2/14・4/10・6/12**

毎回定時 19 時より

◇日本海庄や(赤坂通り店) 港区赤坂 3-13-7

Tel:03-3586-5003

場所も時間も固定です。  
ふらりとお立ち寄りください。

### 同窓会の HP

- ◇青山同窓会◇  
[http://www.geocities.jp/niigata\\_aoyama/](http://www.geocities.jp/niigata_aoyama/)
- ◇東京青山同窓会◇  
<http://www.tokyo-aoyama.org/>

一筆啓上

史の製作を手伝っています。資料等、特に戦直後昭和20年代の事情をご存知の方を探しています。

59回・岡田久 / お手数をお掛けしまして深謝申し上げます。寄る年波で酒席への顔出しが億劫になりました。ご容赦願います。ご盛会をお祈りします。

59回・加藤新策 / 平成23年1月20日夫加藤新策は心不全にて亡くなりました。生前はお世話になりましたこと感謝致します。(加藤新策内)

59回・小城一廣 / 私事、80歳となりましたので貴会を退会致したく、宜しく願います。

59回・茂原喜彦 / 予定が入って残りですが欠席させていただきます。ご盛会を祈念いたします。

59回・長橋敏雄 / 元気で暮らしております。所用あり出席できず申し訳ありません。ご盛会をお祈り致します。

59回・花井進 / おかげ様でどうか元気で過ごしています。当日皆さんにお会いするのを楽しみにしております。

59回・藤原幸雄 / 身体のおちこちに異変です。ご盛会を祈念いたします。

60回・石黒忠士 / 東京青山同窓会のご発展をお祈りしています。

60回・河田織雄 / 残念ですが6/17は欠席とさせていただきます。

60回・小林吾郎 / 残念ですが今回も欠席です。娘一家のプラン(一日遅れの父の日のプレゼント)とバッティングしました。御盛会を祈ります。

60回・小林満 / 残念ですがその時期はスカンジナビア方面へ旅行中です。

60回・高城英雄 / 海外旅行開発(株)の42年の歴史を閉じました。現在ある会社のアドバイザーをボランティアでやっています。

61回・木田満洲男 / 今年度会費遅くなりました。

61回・田中忠夫 / 予定していた行事があり失礼します。ご盛会を祈念いたします。

61回・長沼雄峰 / この頃、年を感ずることしきり。昔を回想する時間が多くなりました。ヒマになったのでしょうか。一度出席したいと思いつつながら後れが先に立ちます。誰かを誘って出席してみたいと思っています。

61回・長谷川耕一 / 体調不良のため外出出来ないで同窓会を退会させていただきます。

62回・帆功宏典 / 会報で見る諸氏のご活躍に敬意を表し、益々のご発展とご貢献を祈念いたします。

62回・三浦愛三 / 自宅にて病氣療養中

62回・本宮文彦 / 昨年8月28日主人、丈彦は死亡いたしましたので郵便物はお断り致します。内

64回・江部陽一 / 当日午後、夜と楽団の練習が重なっており失礼します。

64回・太田健治 / 年々青春が遠くなっていくことを実感しています。がんばろう！自分自身！

64回・川崎明 / 回答が遅くなりました、ごめんなさい。17日、出席します。なお、6月1日に64回同期会をニューターキー9階「ラスタラ」で開催します。(昨年と同じ会場)計報が次の通りです。田中恒夫：平成23年1月、山際哲雄：3月24日、掲載いただければ幸いです。

64回・坂井敬 / 今年は大地震・大津波・原発という災害の脅威を眼のあたりにし、友も1人欠け2人欠けという年代になって来ました。一期一会の気持ちをもって生きていきたいと思っております。

64回・佐藤肇 / 先約があり残念ながら欠席します。ご盛会をお祈り申し上げます。

64回・清水裕子 / 当日先約があり欠席させていただきます。盛会を祈っています。

64回・清水良男 / 故里に96才の老母をかかえており先の予定が立てられませんが、ご盛会を祈念しながら欠席させていただきます。御盛会をお祈り致します。

64回・田中恒夫 / 今年1月死去致しました。お世話になりました。ありがとうございました。

64回・津野慶浩 / いつもの事ながらまだ宴席は遠慮させていただきますので失礼致します。ご盛会をお祈り申し上げます。

64回・庭山暢彦 / ご盛会をお祈り申し上げます。

65回・佐藤武行 / 所用のため残念です。ご盛会を祈ります。

65回・横山修二 / ご案内を頂いたので、又一年が過ぎたのかと、感慨一入です。ご盛会を祈念申し上げます。

67回・佐々木邦夫 / 東北の震災で卒業生は皆さん無事だったのでよいか。盛会を祈ります。

67回・三堀浩 / 盛会を祈ります。

67回・三村裕二 / 住所が変更になりました。

68回・安食恒和 / 安食恒和は3月26日に病気の為亡くなりました。お世話になりました。

68回・上村嶺子 / 東日本震災のニュースを見るたびに、昭和39年の新潟地震のことを思い出します。大勢の方にお世話になりました。当時流作場に住んでいました。

69回・高木敏之 / 5月にParisで国際骨髄腫研究会があり、出席してきました。2013年は京都で開催予定、準備に取りかかります。

70回・福島治 / イタリアはフィレンツェのCesati社からポッカチオの『デカモン』の出版に向けて頑張っています。

71回・柄沢卓 / 地域の施設を任せられ、頭を悩ませています。

71回・西尾レン / 2011年5月、新潟市「だいしホール」にて開催いたしましたピアノリサイタルは多くの同窓生の皆様の応援を頂き(定期的)に開いて！のお声まで頂き、次回への勇気を頂きました。ありがとうございました。

71回・松田裕子 / 相変わらず元気で働いております。

72回・池田克弘 / ご盛会を祈ります。

72回・小林正昭 / いつもご苦労様です。残念ですが参加できません。ご盛会をお祈りしています。この度の大震災にあたり、新潟県の積極的な支援活動を見聞きする時、大変心強く思っています。自身は何時かは、一ヶ月もすると忘れ去るのがふつうでしたが、出来る範囲で応援をして行きたいと思っております。

72回・毛利康典 / 大震災ではひどい目にありました。我が家も多少ですが被害は免れませんでした。

72回・渡辺毅之 / 私どもも2回生、昨年卒業50周年記念同期会を新潟で開催(私は一応実行委員長でした)いたしました。

74回・青海深 / お世話様です。現在苫小牧へ単身赴任中です。来月10月までの予定です。

74回・石山范 / ご案内ありがとうございました。残念ですが、予定があり、参加できません。これから羽ばたく新人諸氏、そして、同窓諸兄のご健勝をお祈りいたします。

74回・江口剛男 / 出席いたしますのでよろしく願います。

74回・小黒恵介 / DXアンテナ(株)に三年前より勤めさせて頂いております。

74回・工藤義夫 / 遅くなりましたが17日の歓迎会出席させていただきます。よろしく願います。

74回・土屋彰義 / すみません、地震の影響により今年も欠席させていただきます。よろしく願います。

74回・西田百合子 / 公文教室を開校し、今年で30年になりました。子と接する仕事は自分にとっても楽しく生き甲斐もありますので、頭と体が健康な間は仕事を続けたいと思っています。今日この頃です。総会当日は受付の手伝いをさせていただきます。

74回・山崎久孝 / 今年は海外プロジェクト建設の計画が大きく変更になり、また日本におります。

75回・有田順子 / 欠席せざるを得ず本当に申し訳ございません。同期山田氏の出版のご紹介ありがとうございました。総会時も宜しく願います。

75回・松田清 / 大地震直後、山形から千葉(家親)に転勤しました。

75回・三富修 / 元気に自道日々を過ごしています。

75回・山田宏明 / 本の宣伝の件で大変お世話になりました。

76回・加藤正樹 / 多忙のため欠席致します。同期の方々の参加が少ないのが残念です。

76回・佐野敬文 / 昨年12月に他界致しました。長い間お世話になりました。ありがとうございました。佐野内

76回・森田満 / 深圳の会社に転職しました。第二の人生にチャレンジします。

77回・長谷川実 / 現在電子書籍に関する新たなプラットフォームを開発中です。

78回・上田憲司 / 幹事ご苦労様です。出席の予定です。ただ、来月18.19と上海へ行く用事があり、そのスケジュール次第です。状況がはっきり致しましたら、即連絡いたします。

78回・肥田博子 / とうとう還郷になりました。仕事は来月3月までこれまでも同じペースで行きます。その先は講師として続けようと思っています。来月からはゆとりが出来ますので、出席できるようになると思います。

79回・川上康夫 / 当日は別件があり遅れると思っておりますが、出席させていただきます。

80回・長正子 / 今年の1月に、夫の転勤で、青森に引越しました。1、2年くらいで帰ると思っておりますので、そのときはまた、よろしく願います。

80回・関本道章 / 新潟日報を活用してください。故郷への情報がありましたら窓口にしますのでご一報ください。

80回・本間英知 / ご盛会となりますよう祈念いたします。

81回・高野俊也 / 今回、初めて東京での同窓会に参加します。同期の友人からの誘いがありました。

81回・滝沢牧子 / 滝沢牧子は5月15日永眠致しました。謹んで皆様にお知らせ申し上げます。尚葬儀は故人の希望により近親者にて5月17日に滞りなく相済ませました。生前のご交誼に深く感謝申し上げます。平成23年5月

83回・佐野栄二 / 当日業界の行事があり、参加できません。申し訳ありません。

84回・田崎正巳 / 6月17日、出席できることになりましたのでよろしく願います。

85回・柳下和彦 / 仕事の都合により参加できません。残念です。

90回・木村和人 / いつも大変お世話になっております。当日は遠方に行っておりますが、なるべく早く戻り出席するつもりです。よろしく願います。

99回・斉藤理 / ご盛会を祈念いたします。

102回・池田哲郎 / 一週間のインド・シンガポール出張から帰国したばかりです。インドのインフラ整備の着実な進展ぶりに驚きました。

102回・吉田巧 / 住所変更をお願いします。

107回・五十嵐悠介 / 御無沙汰しております。転職にともない今年

より新潟市に戻りました。残念ながら欠席しますがご盛会を祈念いたします。

111回・酒井克直 / 仕事があり参加できず申し訳ありません。ご盛会を祈念いたします。

112回・郷夏史 / お忙しいところ失礼します。新人歓迎会ですが残念ながら欠席します。

113回・関佑樹 / 凸版印刷(株)に入社しました。

115回・遠藤辰也 / 新潟に就職しました。今後の連絡は実家をお願い致します。

115回・数井みどり / ぜひとも参加させていただきたいのですが、まだ予定がわかりません。再度メールにて欠席をお伝えできればと思います。

115回・廣澤達哉 / 就職を機に大阪へ移転しました。

115回・本井典子 / 大変申し訳ございませんが、今回は仕事の都合により欠席させていただきます。

116回・真島徹也 / 5/23より母校新潟高校で教育実習をさせて頂いております。

117回・榎本飛鳥 / 返信遅くなり申し訳ありません。新人歓迎会は大学で実習があるので、今回は欠席します。また、妹(119回)と2人暮らしを始めたので住所が変更されました。その妹は出席予定ですので重ねてお願い申し上げます。

117回・大竹聖実 / 喜んで出席させていただきます。またこの度住所が変わりましたのでご連絡いたします。よろしく願います。

117回・小川さき / 住所が変更になりました。宜しく願います。

117回・小林美由紀 / 葉書が間に合わず申し訳ありません。住所変更のお知らせとして投函させていただきます。

117回・桜井奏 / 117回卒業生の桜井奏と申します。6月17日の同窓会、出席させていただきます。楽しみにしております。よろしく願います。

117回・白井綾乃 / ご案内ありがとうございました。今回は都合により欠席させていただきます。また今夏から一年間ニューズランドに留学致します。会報などは実家の住所の方にお送り頂ければ幸いです。

117回・長谷川早月 / 出席希望します。

117回・樋口健佑 / 姉(113回)と共に新潟に転居致しましたのでお知らせ致します。

117回・福原周 / 返信が遅くなってしまい大変申し訳ありません。大学の講義の都合で欠席させていただきます。

117回・宗村泰孝 / 連絡遅くなり、申し訳ありません。同窓会に参加させていただきます。よろしく願います。

117回・柳澤莉 / 同窓会出席します。よろしく願います。

118回・小黒広生 / 平成23年新人歓迎会・講演会ですが、都合がつかないので、欠席させていただきます。

118回・小林芽衣 / 転居したため返信が遅くなり申し訳ありません。

119回・飯田圭祐 / 出席させていただきます。今春晴れて東京大学に合格し、現在は学業やアルバイトに勤しんでおります。

119回・今井晃 / まだ間に合いましたらにぎひ参加させていただきますので、よろしく願います。

119回・小川遥 / 青山同窓会 新人歓迎会、講演会に参加します。

119回・片桐佳子 / 出席させていただきます。

119回・柄澤登至 / 新人歓迎会開催に参加します。

119回・桑野駿 / 新入の元3ー7の桑野駿です。6月17日の青山同窓会に出席登録お祈りします。

119回・小林健太 / 今年卒業した小林健太です。今からでも青山同窓会の参加申し込み手続きをすることは可能でしょうか。

119回・小林真由美 / 119回生小林真由美です。新人歓迎会・講演会欠席致します。

119回・島田菜由子 / 新入生歓迎会の申し込み締め切り間に合わなかったのですが、追加申し込みできますでしょうか。よろしく願います。

119回・高田俊亮 / 今年から参加致します。よろしく願います。メールでもご連絡いたします。返信が遅くなりすみませんでした。

119回・高山祐介 / 東京青山同窓会に出席したいと思うのですが、大丈夫でしょうか？期限を過ぎてしまっして申し訳ありません。

119回・田村知樹 / 同窓会新人歓迎会のご連絡をいただきありがとうございます。6月17日の東京青山同窓会への申込みはまだお願いできますか。受付いただけましたら出席させていただきます。予定がはっきりせず返信が遅くなり申し訳ありません。どうぞよろしく願います。

119回・堀孝哉 / ご連絡ありがとうございました。講義のため少々遅れてしまっても知れませんが、喜んで出席させていただきます。

119回・藤田華生 / 出席を希望致します。8時半頃からの参加は可能でしょうか。

119回・布施徹沙 / 新人歓迎会・講演会に参加致します。

119回・山中裕貴 / 平成23年新人歓迎会・講演会に出席します。

119回・吉澤優子 / こんにちは、新入の吉澤優子と申します。東京青山同窓会新人歓迎会に出席したいと思いメールしました。ぎりぎりになってしまっして申し訳ありません。よろしく願います。

119回・渡邊大樹 / 新人歓迎会に参加します。

平成22年度 (H22.10.1~H23.9.30) 年会費納入者一覧

通06回 (1名)	田中浩次	安宅久憲	片田宏一	丹羽真彦	山宮士郎	佐藤俊栄	鈴木隆雄	小亦斉	浜田恒平
関川久子	永井克孝	阿部亜生	金川博	野水宏樹	吉川正孝	佐藤信秋	曾田修吉	斉藤滋	97回 (2名)
通08回 (1名)	細貝実	安藤友憲	白倉至	武武郎	渡辺允雄	佐藤浩	田中邦直	白倉真澄	長倉直美
佐藤秋子	宗村泰四郎	伊藤英子	中村道衛	半澤弥栄子	渡部美那実	島津満里子	太原まゆみ	鈴木雄一	藤井洋
23回 (1名)	村山保	大橋恒夫	馬場政説	室由紀子	71回 (13名)	関川修一	田村俊作	宮村伸一	98回 (1名)
近藤順二	望月和明	金子章	彦坂道迹	吉田六左工門	遠藤正男	高橋保	長北学	83回 (7名)	三沢計治
43回 (2名)	山谷晴栄	河井良三	皆川守	石井幹男	太田裕	高橋信郎	西沢芳樹	浅間芳朗	99回 (2名)
早船春洋	59回 (32名)	川崎榮一	村山弘義	岡崎功	柄沢卓	高見浩夫	林誠	遠藤光郎	君和田俊裕
渡辺千尋	阿部進	木田満洲男	山田恵一	小野勝義	小飯塚豊	竹之内明	田村純夫	佐藤扶	斉藤理
44回 (1名)	石山芳昌	木村政雄	64回 (40名)	片山忠一	小林碧	土屋彰義	古川恒一	佐野栄二	102回 (1名)
斎藤伸雄	板井裕	草間光俊	青野啓	川崎昌彦	齊藤誠	西田百合子	細谷洋一	高山佳郎	池田哲郎
46回 (2名)	牛木素吉郎	熊谷隆幸	安藤勝利	北村紘一	佐藤禮子	西脇雄一	間島伸治	山口虎彦	103回 (1名)
下勇	遠藤欽蔵	小池英彦	五十嵐滋	斉藤久美子	高橋紘生	橋本昭一郎	湯木雅史	横山修	鷺尾英一郎
富所強哉	岡田久	小林孝司	江部陽一	佐々木邦夫	波多腰明	中村英一	渡辺博史	84回 (10名)	105回 (1名)
47回 (2名)	園城英二	小林元雄	遠藤治一	清水雄伍	西尾レン	羽生俊夫	渡辺祐	飯塚雅士	柳通こずえ
小杉吉二郎	笠井賢	小山達人	大石正晃	菅又信	福井明子	平井ゆき子	渡辺雅夫	石塚里菜子	106回 (1名)
杉山弘治	金巻久	斉藤伸昭	太田健治	柄沢茂	堀清忠	藤田廣子	77回 (11名)	太田淑子	星野善宣
48回 (1名)	清野孝一	佐藤敏夫	柄沢茂	川崎明	松田裕子	石川彰	石川彰	緒方俊雄	107回 (2名)
石本三郎	栗林貞一	杉山由人	川崎明	木山清	72回 (22名)	岩波光一	岩波光一	島津孝	小橋川嘉樹
49回 (6名)	小池和男	助川孝雄	木山清	桑野光雄	石田庄	片山等	片山等	田中昌夫	富山聡仁
梶山勝清	河野誠	関山誠之	桑野光雄	前田康久	宇田川由美	北村一雄	北村一雄	野口俊介	110回 (1名)
木村竜一	仁保武人	近藤恭一	坂井俊一	松井啓	大野博	桜井宗一	桜井宗一	野口樹	岡崎泰志
濱博世	廣川弘	茂泉喜彦	坂井敬	三堀浩	小川省三	佐藤茂	佐藤茂	星野紹英	111回 (1名)
舟崎裕二郎	高橋晴夫	徳田晋也	坂本昌弘	三村裕二	金巻裕史	田原隆夫	田原隆夫	正木清貴	酒井克直
50回 (6名)	高橋正利	田中忠夫	佐藤章	安達賢司	神林賢治	時岡高志	時岡高志	85回 (13名)	112回 (2名)
上村光司	高山昇二郎	鶴巻正義	佐藤茂司	安達雅巳	黒木トシ子	萩野一廣	萩野一廣	雨木若慶	金澤信太郎
瀬谷誠	長島一郎	時岡泰	権名睦郎	阿部美和子	小嶋修一	長谷川実	長谷川実	荒井裕子	吉田丈夫
寺田秀夫	長橋敏雄	徳田晋也	清水裕子	小野塚芳雄	近藤正	石塚文雄	石塚文雄	今井豊重	113回 (3名)
時田勇司	納谷喜郎	長沼雄峰	清水良男	上村嶺子	齊藤俊正	大塚恵子	大塚恵子	奥村基	関佑樹
村山一	花井進	中村正春	須田嶺治	草野佐	島村礼子	菅井忠	菅井忠	梅沢伸子	高野祐一
51回 (3名)	藤原幸雄	長谷川康一	高橋洋	後藤林八	菅又滋	川上滋	川上滋	塩田拓哉	115回 (2名)
北村茂	皆川潔	長谷部良雄	高橋正幸	小日向信光	高橋祐介	北村順作	北村順作	杉林亨	野村奈保子
千葉繁太	山田和雄	花房正光	田才邦彦	近藤和久	戸田満弘	木戸守	木戸守	早福博史	本井典子
吉田和二郎	山田陽一	藤田太郎	田伏正樹	近藤貞雄	富田由李	小泉慈行	小泉慈行	田中清	116回 (4名)
52回 (5名)	吉田陽吾	丸山通夫	田巻亮	斎藤健弥	中地光子	小島孝雄	小島孝雄	冨田由李	馬場直也
浅田稔	若木滋	村岡公夫	田村康一	佐倉卓爾	西村正徳	後藤輝雄	後藤輝雄	瀧澤道夫	本間友香理
斎藤茂美	渡邊敏男	村山健	津野慶浩	重野康人	野村耕治郎	駒村利晴	駒村利晴	肥田博子	真島徹也
斎藤泰五郎	渡辺満	谷田部信	中川透	高頭勇	古山恒夫	鈴木正夫	鈴木正夫	村田長生	元井快
廣川勲	60回 (33名)	山田充	庭山暢彦	滝沢猛	三善正之	清野進	清野進	前田光男	117回 (10名)
渡邊千春	阿部和彦	吉川芳生	早川周作	長沼誠二	渡辺毅之	高木久夫	高木久夫	山口英	斎藤健
53回 (2名)	安藤正人	62回 (25名)	池田昌之	浜田庄司	73回 (9名)	白鳥十三	白鳥十三	吉澤哲彦	田中利直
堀時男	池浦厚司	石黒恒	藤田昇三	村山弘	飯村修	千田武	千田武	渡辺茂	兼兼浩明
盛山淑郎	石黒忠士	石田寛	星満	渡邊千鑑	荻場成郎	野崎茂	野崎茂	伊藤毅	林光洋
55回 (3名)	阿尻威吾	植松敏	堀健次	渡部治子	田辺研吉	橋爪博美	橋爪博美	小田章治	広田淳子
千葉繁治	中村正義	内山隆之	真壁日史郎	69回 (11名)	手塚テル子	服部昭	服部昭	河正子	宮腰重三郎
56回 (18名)	河田鐵雄	角家孝之	榎湯晴夫	青木利祐	南波祐二	萬歳信行	萬歳信行	川上康夫	吉井正行
赤坂長弥	小池健治	黒川徹男	吉川要輔	小黒朋弘	山田美成	藤井建一	藤井建一	星名健二	87回 (3名)
朝比奈和三	小出直	小池健治	65回 (17名)	片桐邦明	両川弘道	藤縄利勝	藤縄利勝	丸山直昌	石川裕之
網干道雄	小林賢一	近藤哲朗	浅田和之	佐藤孝靖	74回 (49名)	本田晴久	本田晴久	吉田英幸	清水忠明
飯島昌彌	小林吾郎	佐藤勝彦	阿部喜久子	清水一男	藍沢幹人	藍田清	藍田清	80回 (9名)	渡辺政城
加藤勝則	近藤純夫	佐藤武司	安藤宜清	高木敏之	青海潔	三富修	三富修	青木隆次	88回 (3名)
木村直平	坂口英一	鈴木勉	五十嵐徹	中保達	安藤京子	八木健	八木健	位田和彦	今井信一郎
小島直孝	佐藤孝	曾我健	川合英次	樋口正臣	池一	山崎信行	山崎信行	長正子	小竹聡
近藤源也	島田馨	高橋健一	小林亘	村上則彦	池田正行	池田宏明	池田宏明	青木隆次	諸橋博樹
高見久義	清水悌作	永井梓	佐藤貞夫	矢川一義	池田裕	山根英郎	山根英郎	長正子	89回 (5名)
永井喜八郎	杉野剛博	藤原岑子	佐藤武行	渡部巖	石井拓男	吉村久雄	吉村久雄	小亮介	石倉まみ
中山昭一	杉野剛博	帆苜宏典	柴澤大五郎	70回 (21名)	石山范	青山耕一	青山耕一	関本道章	岩野尚子
堀藤四郎	高城英雄	三浦愛三	高木正道	池田好正	和泉潤	阿部令一	阿部令一	高橋直人	西巻政信
松井昭五	田部幸夫	皆川重	半澤貢	猪口孝	五十川チイ	天野直二	天野直二	滝沢正規	本間裕基
3崎正一	徳田浩一	嶺國和	本間武彦	魚谷茜	板井勉	岩原俊介	岩原俊介	丹羽宏樹	松井信彦
皆川正男	野村保夫	村木隆	丸山一敏	小沢勝之	伊藤宏	小田高久	小田高久	本間英知	90回 (10名)
山田陸男	長谷川秀三	本井孝至	高木正道	金子正史	井上裕子	岩城修平	岩城修平	荒川洋	池田美弥子
58回 (15名)	廣瀬欽次郎	渡辺千里	半澤貢	川田昌人	藍田清	江口則男	江口則男	江口稔一	木村和人
浅田秀雄	藤本剛	渡辺真英	本間武彦	斎藤健輔	藍田清	加野裕資	加野裕資	越野昌芳	小林到
植村未哉	堀部重明	63回 (17名)	石山芳春	菅原一雄	74回 (49名)	加野裕資	加野裕資	笹川典男	小林美奈子
奥村陽彦	松尾克己	浅野康一	石山芳春	横山修二	藍田清	賀谷彰夫	賀谷彰夫	斎藤彰	斎藤彰
笠原忠克	丸山敏視	五十嵐信一郎	内田定寛	66回 (14名)	藍田清	久住治	久住治	斎藤結花	高橋美和
片桐欣哉	宮田庄之助	五十嵐房子	川原英夫	田辺豊	藍田清	久住治	久住治	高橋美和	田辺文
佐藤格	山崎良一	石渡利男	菊池重治郎	土田進	藍田清	久住治	久住治	中村泰	91回 (1名)
大門啓治	山田誠	市川瑞夫	小出秀二	中村重樹	藍田清	久住治	久住治	森豊	磯部剛
高橋三男	61回 (44名)	市村義雄	柴野恵子	野川晃一	藍田清	久住治	久住治	成海孝二	82回 (8名)
	朝日明	會正之	中野武啓	花輪治	藍田清	久住治	久住治	山田徹	柴森秀一
	浅見昭夫	梶原哲郎	二宮靖彦	福島治	藍田清	久住治	久住治	高野俊也	清田甚
				三国政勝	藍田清	久住治	久住治	滝沢牧子	95回 (1名)
					藍田清	久住治	久住治	玉木勝一	橋田篤英
					藍田清	久住治	久住治	日下部朋子	96回 (1名)

以上684名